

令和5年度「出前講演」テーマ（演題）一覧

番号	テーマ(演題)	概要	担当職員	時代等
1	あなたの知らない漆の世界	漆は優れた天然の塗料・接着剤であり、その歴史は日本国内で約9000年前の縄文時代までさかのぼるともいわれています。日本における漆および漆器の歴史、特性、作り方などを概説し、遺跡から出土した漆器を紹介しながら、美術的・科学的な視点の両方から漆器の魅力に迫ります。	家塚	概説（テーマ）
2	弥生時代の家について	弥生時代には様々な形の家がありましたが、終わり頃には隅の丸い四角い形に統一されています。こうした形の変化と建物の上屋構造の変化の関係について、焼けた竪穴住居を素材として紹介します。	馬路	弥生時代
3	弥生の装い	出土資料や文献資料をもとに、弥生人の衣装とそのファッショングループについて紹介します。	瀬本	弥生時代
4	弥生時代から古墳時代の特殊な掘立柱建物について	大山町の茶畠第1遺跡で見つかったものを中心に、弥生時代から古墳時代にかけての独立棟持柱を持つものなどの特徴的な掘立柱建物について紹介します。	西川	弥生時代
5	倭人の骨占い	魏志倭人伝に倭人は「骨を焼いて吉凶を占った」と記されています。倭人たちは何を不安に思い、何を期待して占いを行ったのでしょうか。占いに使われた骨をト骨（ぼっこつ）といいますが、日本最多のト骨が出土した青谷上寺地遺跡の倭人たちのマジカルな世界を紹介します。	北浦	弥生時代
6	淀江潟と東郷池周辺の弥生時代から古墳時代の集落	鳥取県にはたくさんの潟湖が存在することがわかっていますが、その中から淀江潟と東郷池周辺の弥生時代から古墳時代の遺跡を取り上げて、集落の様子や社会のあり方について、両地域を比較しながら紹介します。	馬路	弥生～古墳時代
7	古代・鳥取の塩づくり	鳥取県内から出土した塩を作るための土器を基に、海水から塩ができるまでの工程や、塩が運ばれた遺跡、その使われ方などについて見ていきます。	八峰	古代
8	ここまでわかった古代山陰道！-鳥取市青谷町を中心とした-	鳥取市青谷町で実施した発掘調査では、当時の先端技術を用いた大規模工事によって古代山陰道が敷設されたことがわかりました。また、全国で初めて官道に「つづら折り」が採用されたことが明らかになるなど、これまでにわかった鳥取県の古代山陰道の構造についてわかりやすく解説します。	森本	古代
9	飛鳥から平安時代の集落遺跡の様相-倉吉市天神野台地上の遺跡を中心とした-	倉吉市の小鴨道祖神遺跡を中心に、飛鳥から平安時代の人々の暮らしの様子を解説します。	森本	古代～中世
10	古代の祓(はら)え	青谷横木遺跡等の青谷平野で出土した馬形や人形の木製祭祀具について解説します。	山枡	古代～中世
11	小鴨氏の謎に迫る～倉吉市山ノ下遺跡の調査成果から～	県内最大級の平安時代終わり頃の屋敷跡である倉吉市山ノ下遺跡の調査成果と在地の有力者であった小鴨氏との関係を考えます。	小口	古代～中世
12	古代寺院の神マツリ	県内唯一の四天王寺式伽藍配置をとる古代寺院の石塚廃寺が執り行つた神マツリについて、石塚廃寺東遺跡・大鴨遺跡で出土した木製祭祀具から考えます。	小口	古代～中世
13	因幡・伯耆における中世の屋敷と墓	鳥取県内で行われた発掘調査の成果から明らかになった、古代から中世にかけての集落や墓などの移り変わりの様子を紹介します。	八峰	中世
14	鳥取民窯のルーツをさぐる－鳥取藩内で生産されたやきもの－	幕末期の鳥取藩内では、因久山焼、牛ノ戸焼、浦富焼、浜坂焼、日下部窯など、多数のやきものが生産されました。窯跡から出土した陶片などからその歴史や製品の特徴について解説します。	八峰	近世
15	鳥取の民俗芸能	獅子舞、盆踊り、人形芝居、神楽、座敷芸など、今なお地域で大事に受け継がれている民俗芸能の魅力を映像や写真を用いて紹介します。	原島	江戸～現代
16	鳥取の年中行事	春夏秋冬それぞれの季節ごとに行われている、鳥取の年中行事の歴史や分布、特徴について、そこに入れられた人々の思いとともに紹介します。	原島	江戸～現代
17	檜扇(扇子)をつくろう！	青谷横木遺跡でみつかった檜扇をもととした、オリジナルの檜扇を作つてみませんか？	センター職員	体験メニュー
18	火起こしワークショップ	古代の火起こし方法について解説を行います。そのあとは、実際に火起こし体験をしてみましょう。	センター職員	
19	自分だけの勾玉づくり(有料)	「滑石」を削って削って、勾玉を作ります。磨けば磨くほどツルツルになります。自分だけの勾玉をつくりませんか？	センター職員	
20	古代の組みひもづくり	色とりどりの紐を組んで、組みひもをつくります。	センター職員	
21	弥生のペーパークラフト	ペーパークラフトで弥生の道具を作つてみませんか？青谷上寺地遺跡で出土した花びらのような装飾を持つ高杯（たかつぎ）など、数種類の作品を作ることができます。	センター職員	